

国の補正予算活用し クーラー設置 前倒しを

答 いままで通りの計画で進める

問 小中学校のクーラー設置の進捗状況はどうなっているか。

教育長 小学校は今年度 realistically 施設設計、平成31年度に設置工事、中学校は平成31年度に実施計画、平成32年度に設置工事の計画となっている。

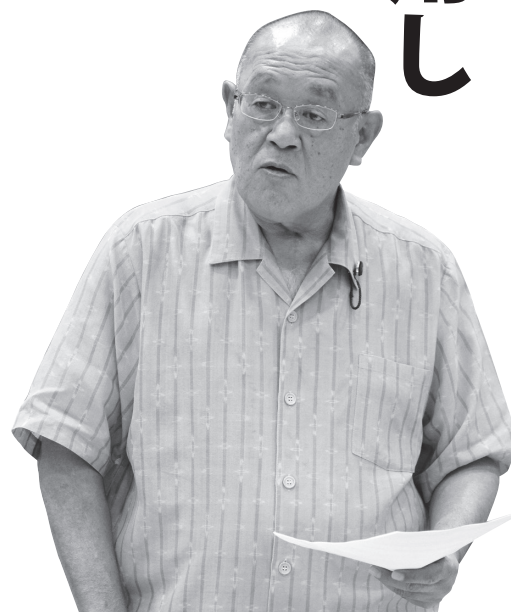
問 10月6日の新聞報道で、（これから国会で議論される補正予算の中で）800億円を充て、来年末までに希望する全ての小中学校での整備を目指すという報道がされている。

この補正予算を活用して日程をもっと前倒しすることは可能ではないのか。

教育長 仮に予算がついて、全体的な工事とかの仕事量など、可能であれば、前倒しすることでもいい方法であると考えている。だが、全体の工事の一括発注もあるので、現時点では計画通りということである。

通学路の安全確保を

問 歩道の整備などで通学路の安全を確保すべきところが



大城 毅 議員

幾つもある。例えば町道11号線、兼城の赤嶺総合マンション横のあたり、宮平のコマツ建機向かいのローソンと元約り具店との間、子供たちが通行するのに大変危険である。どう対応するか。

副町長 道路の拡幅について、町の交通計画を策定し必要性を検討したいと考えている。当面は、交通安全の観点から、白線、グリーンベルト等の路面標示や交通安全施設等で対応を検討する。



コマツ建機向かいのローソン横の道路に歩道はない

こんな質問もしました

- 学童保育への支援拡充・町営住宅の建設
- 国民健康保険税、介護保険料の引き下げ
- 学校給食費の値上げではなく値下げを
- 琉球絃、花織の展示場建設
- 南部水道企業団の効率性の判断
- 伝統文化振興のための基金創設